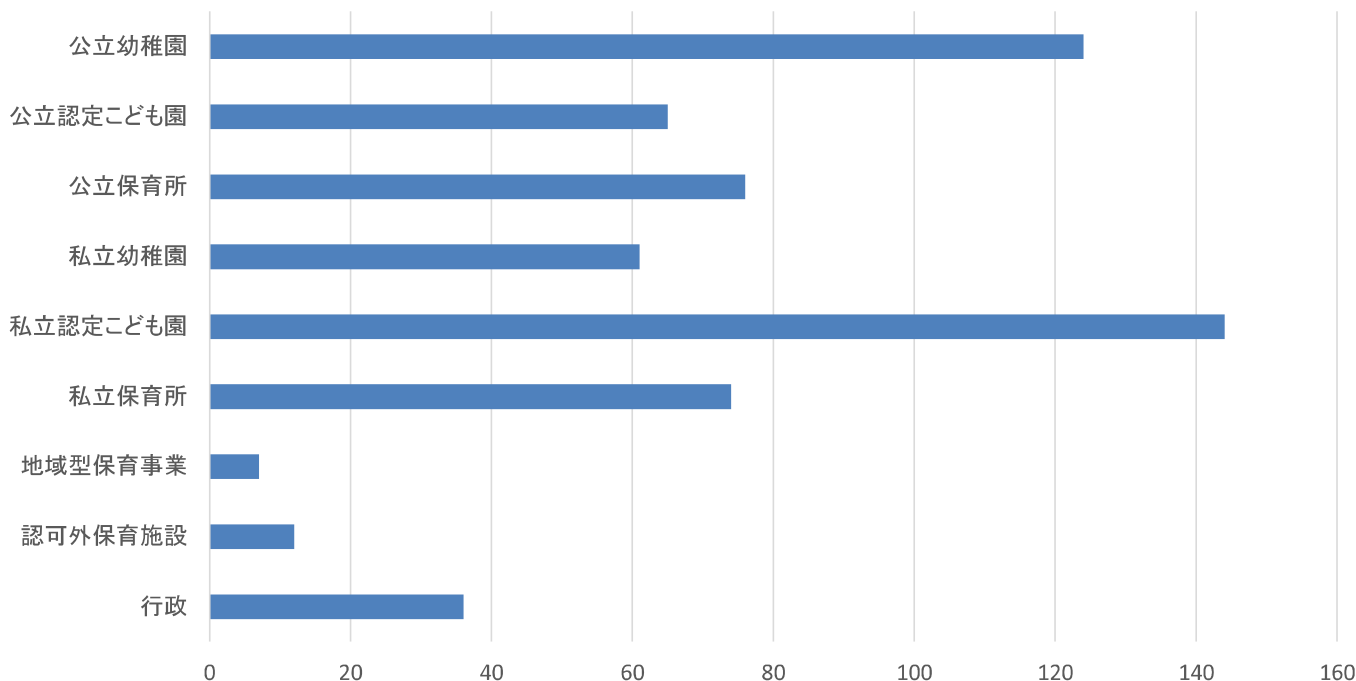


幼児教育アドバイザーのアンケート結果

幼児教育アドバイザー

大阪府が幼児教育アドバイザー育成研修の受講により認定し、幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有し、域内の幼児教育施設を巡回、教育内容や指導方法、環境の改善などについて指導を行う者（「幼児教育推進指針」大阪府・大阪府教育委員会）

幼児教育アドバイザー園種別認定者数（令和元年度末・599名）



幼児教育アドバイザーのアンケート結果

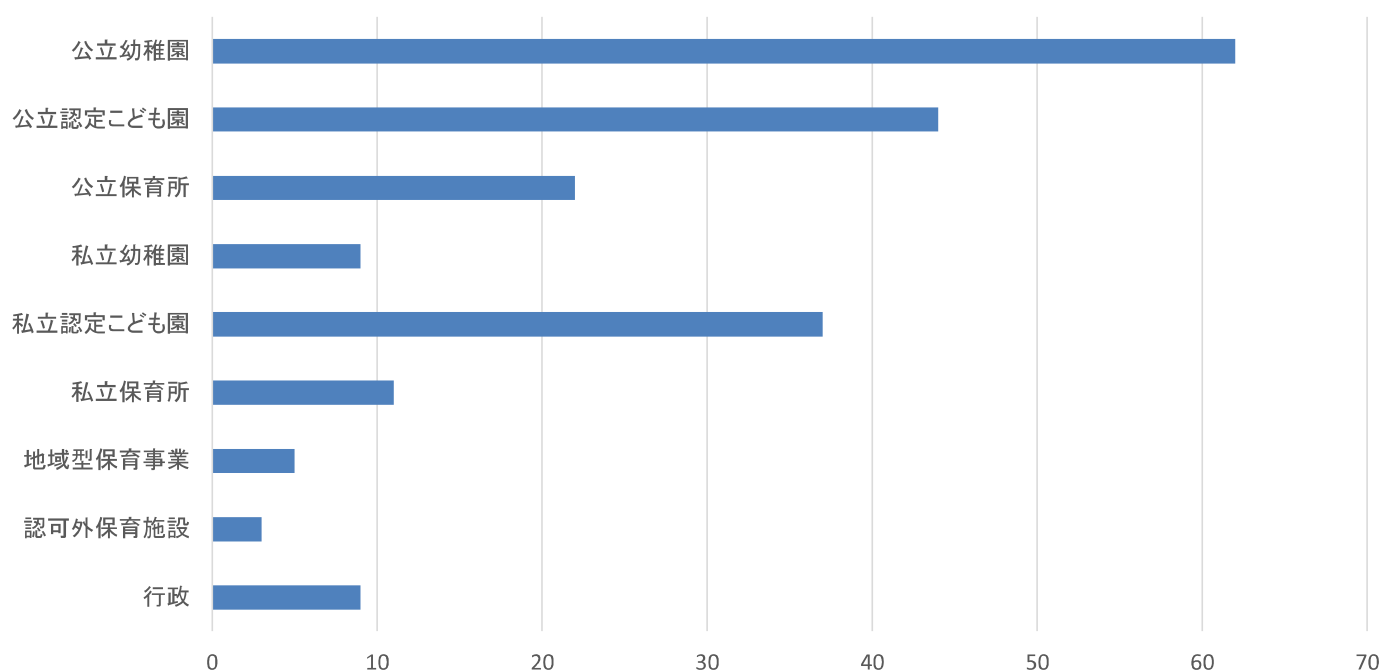
回答期間 令和2年12月中旬～令和3年1月29日（金）

調査対象 認定された幼児教育アドバイザー

回答数 202人／599人

（回答率33.7%）

園種別回答者数

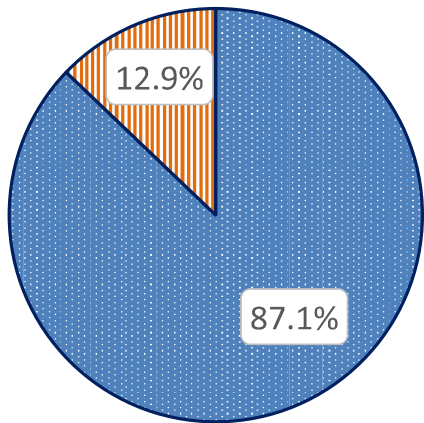


幼児教育アドバイザーのアンケート結果

園所内研修について

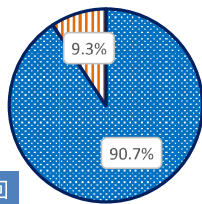
(1) 園所内研修の実施と回数

回数 1370回 1園あたり6.8回



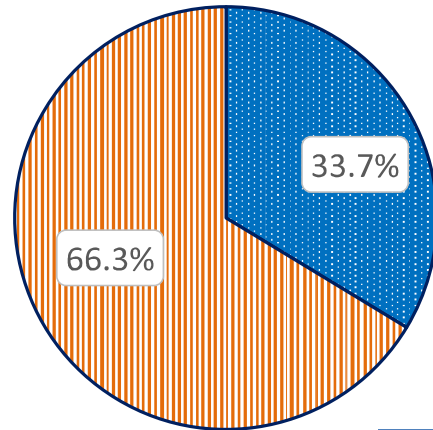
令和元年度

■実施した ■実施していない



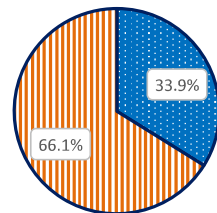
1園あたり6.3回

(2) 自園所以外での研修講師や助言者としての役割を担ったか。



令和元年度

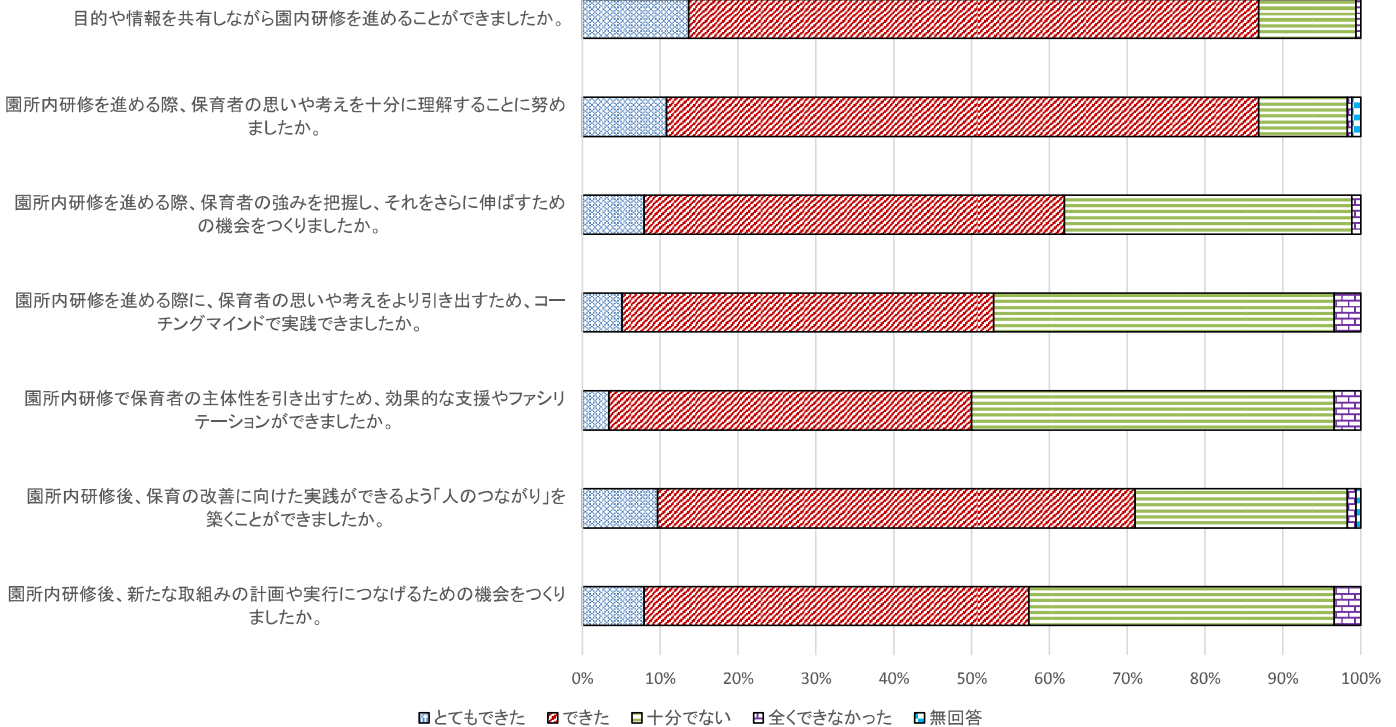
■担った ■担っていない



今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、昨年度より少し、実施率は低くなっている。しかし、1園あたりの実施回数は、少し増加しており、研修の重要性は、浸透しつつあることが伺える。自園所以外での研修講師や助言者としての役割を担った割合は、H30の22%から、増えつつあり、自園のみならず、地域のリーダーとしての役割も担っていただいている。

幼児教育アドバイザーのアンケート結果

(3) 園所内研修における自己評価



目的、情報の共有や保育者の思いの理解について、肯定的評価が9割近い。一方で、主体性を引き出す支援・ファシリテーションや思いや考えを引き出すコーチングマインドの実践において、肯定的評価が約半数にとどまっている。
 (記述コメント)・意識的に職員とコミュニケーションをとるよう心がけた。アドバイスだけでなく、悩みを共有できるよう、自分の失敗談を話すなど、誰もが悩みを打ち明けたり、相談できるような環境を整えたい。
 ・経験年数が様々な職員間でのやり取りになるので、お互いに意見を伝えあい、尊重したり討議したりすることで、深く関わり合う姿につながってきている。まだまだ不十分であるが、今後も大事に進めていこうと思う。

幼児教育アドバイザーのアンケート結果

園所内研修を通して「得られたもの」「効果があったこと」など（文章記述より）

- ・他園での研修でファシリテーターとして参加することもあったが、自園での取組みが他園での取組みにも効果があったように感じる。市の研修の企画をする機会があり、保育者の人材育成を思いながら、立案、実施することができ、勉強となり、アドバイザーとして学んだことを生かせる場となった。
- ・園内研修を年間を通して計画・実施することで、園の課題や研修の目的を保育者全員で理解し、定着することができた。保育の振り返りでは、子どもの姿や保育の課題やねらいをアドバイザーが可視化することで、お互いが理解し合いながら進めることができ、保育者自身が課題解決方法を見出すことができた。
- ・園内研修を行うごとに、職員が話す内容に少しずつ変化がみられるようになる。具体的な変化は、子どものことばや行動を肯定的にとらえたり、子どもの気持ちに寄り添った言葉がけができるようになってきている。それに加え、行事の在り方や保育内容にも変化を感じる。保護者アンケートに「行事等で、新しい良い方向への変化を感じる。保護者の意見も取り入れ、考えてくださっていることがうれしいです」という意見をもらい、子どものことを話し合うようになり、保護者への配慮も自然とできていることを実感した。
- ・参加者一人ひとりが主体的に考え、思いを出し合いながら、考えを深めていくことができるようになってきた。このような機会を繰り返してきたことで、お互いの考えが、うまくかみ合わずにモヤモヤする混乱期を脱し、園のコンセプトをそれぞれが理解しながら、自分なりに考えて行動することができるようになってきている。今後は、自分が前に立たなくても、チームとして自然に課題を発見し、解決していけるチームをめざしたい。



園所内研修を实践し、各園所の成果と課題を見出しておられます。实践に不安を持っておられるファシリテーションなどについて、フォローアップ研修の充実や幼児教育推進フォーラム等での实践発表により、好事例の普及に努めます。また、市町村の協力を得ながら、幼児教育の体制づくりを図っていきます。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。